

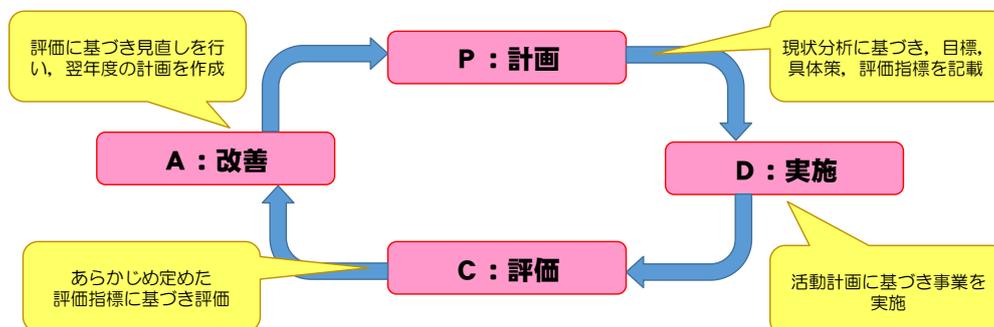
平成28年度 函館市地域包括支援センター 活動計画について

函館市保健福祉部
高齢福祉課

1. 活動計画作成の流れ

① 様式についての検討（市・包括支援センター）

- PDCAサイクルによる計画の策定が行えるように様式を変更



② 活動計画の作成（包括）

- ・ センター内で協議を行い活動計画を作成

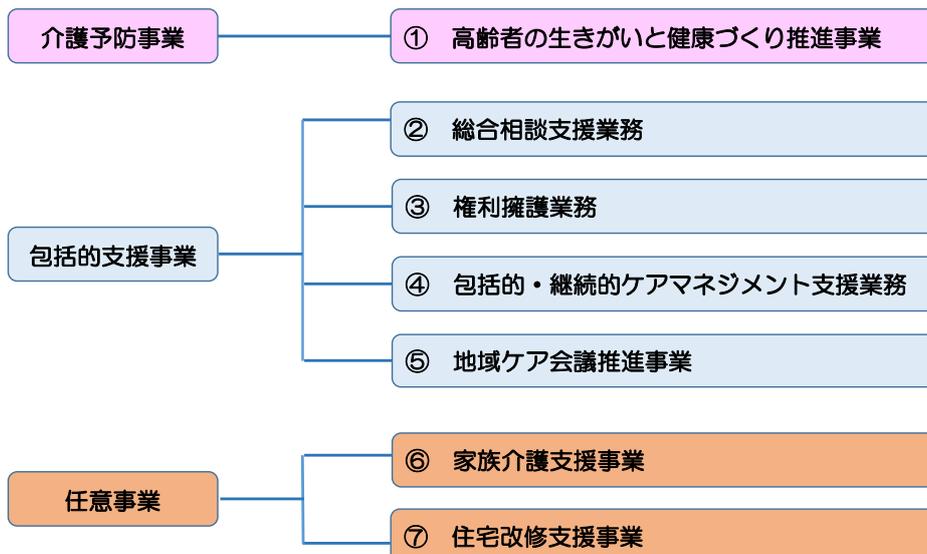
③ ヒアリングの実施（市・包括）

- ・ 地域包括支援センター運営事業実施方針の重点事項，圏域の特性，前年度実績を踏まえた課題が反映されているかを確認
- ・ センターとして今年度重点的に取り組みたいこと，市として重点的に取り組んでいただきたいと考えている事等について意見交換

④ 活動計画の訂正・完成（包括）

- ・ ヒアリングの内容に基づき，必要時活動計画を訂正

2. 活動計画概要



① 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

課題

- 全国、全道に比べ、要介護認定率が高く、高齢者人口の増加に伴い要介護状態となる高齢者の更なる増加が予想される。
- 健康づくり教室を立ち上げても、リーダー的役割を担う人材の不足により、活動の継続、自主化が難しい。

目標

- 健康づくり教室の開催を通して、自ら介護予防に取り組む高齢者を増やす。
- 既存の教室を自主化する。

取り組み内容

- 健康課題についての講話
- 運動実践（体操、転倒予防トレーニング等）
- 認知症予防の取組み（レクリエーション、シナプソロジー等）
- 自主化に向けたリーダー等の養成

地域包括支援センターゆのかわでは・・・

<勉強会の開催>

- 対象：これまで教室を開催した町会の代表者等
- 実施回数：年1回
- 内容
 - 現在の取組みに関する報告
 - 運営上の課題に関する意見交換
 - リーダーが指導者となり展開できる運動についての実技指導
 - 高齢者が運動するうえでの注意事項についての講義

地域での自主活動が効果的に継続できること、各教室が自身の町会に合った方法を見つけ活動できることを目指します!!



② 総合相談支援業務

課題

- ・町会、民生委員との連携に偏りがある。
- ・相談を受け付けたときには、すでに重篤な問題になっていることがある。
- ・介護保険サービス以外の制度について、地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーが理解できていないことがある。

目標

- ・支援が必要な高齢者を早期に発見する。
- ・サービスの利用が必要な高齢者が、適切にサービスを利用することができる。

取組み内容

- ・広報紙の発行、出前講座の実施等による、地域包括支援センターの役割の周知
- ・個別ケースへの支援、各種事業の実施、町会行事や民児協定例会の参加による、町会と民生委員との顔の見える関係づくり
- ・地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対する、保健福祉サービス等の周知

地域包括支援センターたかおかでは・・・

<ケアマネジャー向け説明会の開催>

- 対象：圏域内の居宅介護支援事業所
- 内容
 - ・在宅高齢者等サービスについての理解度を確保するためのアンケートを実施
 - ・サービスについての説明を希望した居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）に対し、居宅介護支援事業所を訪問しての個別説明会、または、地域包括支援センターでの集団説明会を実施

圏域のケアマネジャーへの保健福祉サービス等の周知を行い、支援が必要な高齢者に気づく視点ができることを目指します!!



③ 権利擁護業務

課題

- 地域住民，町会，民生委員からの相談，通報件数が少ない。
- 医療機関で異変に気づいていても，虐待通報に至らない。
- 権利擁護業務に関する職員の対応能力に個人差がある。

目標

- 地域住民，町会，民生委員からの相談，通報件数が増加する。
- 医療機関と顔の見える関係づくりを行う。
- 職員の権利擁護業務に関する知識や対応能力の向上を目指す。

取組み内容

- 広報紙の発行，出前講座の実施等による，虐待に気づく視点，成年後見制度，消費者被害についての周知
- 社会福祉士部会で，「（仮称）通報シート」を作成し，圏域内の医療機関へ持参
- カンファレンス，事例検討会の開催による支援方法の検討や共有，各種研修会への参加

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

課題

- 居宅介護支援事業所のケアマネジャーが対応するケースの課題が，多様化，困難化している。
- 小規模の居宅介護支援事業所では，事業所内で相談する体制が不十分なため，ケアマネジャーが問題を抱え込んでいる場合がある。

目標

- 居宅介護支援事業所のケアマネジャーが，他の事業所のケアマネジャーや関係機関と連携できる体制を構築する。
- 居宅介護支援事業所のケアマネジャーと顔の見える関係づくりを行うことで，ケアマネジャーからの相談件数が増加する。

取組み内容

- ケアプラン指導研修（研修会，事例検討会，懇談会）を開催
- 訪問，電話等による居宅介護支援事業所へのアプローチ
- 居宅介護支援事業所のケアマネジャーへの個別支援（情報提供，支援方針の助言，同行訪問，カンファレンスの開催支援等）

地域包括支援センターあさひでは・・・

<居宅介護支援事業所との意見交換の実施>

- 対象：圏域内の居宅介護支援事業所
- 内容
 - ・居宅介護支援事業所を訪問し、管理責任者または主任介護支援専門員と意見交換を行う。
 - ・意見交換を通して、地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の役割や立場を正しく理解するとともに、社会資源の活用やケアマネジャー同士のネットワーク構築等について、対応策を検討する。

居宅介護支援事業所と包括支援センターがそれぞれの役割を正しく理解することで、連携を深めることを目指します!!



⑤ 地域ケア会議推進事業

課題

- ・多様な課題を抱える高齢者が増加しており、公的なサービスのみでは地域での生活を支えられない。
- ・地域住民同士の関係の希薄化等、互助力が低下している。
- ・地域ケア会議の参加を依頼しても、断られることがある。

目標

- ・地域での支援体制の構築をする。
- ・地域課題の解決のためのネットワークの構築や新たな仕組みづくりを行う。
- ・地域住民や関係者の地域ケア会議についての理解を深める。

取組み内容

- ・個別ケースの検討を行う地域ケア会議の開催
- ・地域課題の検討を行う地域ケア会議の開催
- ・広報紙の発行、出前講座の実施等による、地域ケア会議の目的や内容についての周知

地域包括支援センター神山では・・・

<地域ケア会議の開催を通じたサロンの立ち上げ>

- 対象：本通地区
- 内容
 - ・平成27年度に開催した地域ケア会議で、「集い場がない。」「町会行事には同じ顔触れしか参加しない。」という課題が明らかになり、解決策としてサロンを立ち上げた。
 - ・平成28年度は、サロンの参加者との意見交換等で把握した新たな課題について地域ケア会議で検討し、サロンの運営に反映させる。

地域課題の検討を行なう地域ケア会議の開催を通して、地域課題の解決のためのネットワーク構築を目指します!!



⑥ 家族介護支援事業

課題	・少子高齢化，核家族化により，高齢者のみ世帯が増加しており，家族介護力が低下し，介護負担が増加している。
目標	・介護者が介護知識や適切な介護技術を身につけることで，介護負担を軽減することができる。
取組み内容	・家族介護教室，広報紙の発行，出前講座の実施等による，介護に必要な情報の提供 ・家族介護教室の開催による，介護技術の指導，助言 ・家族介護教室の開催による，介護家族の交流の場づくり

⑦ 住宅改修支援事業

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対し、制度が十分周知されていない。 ・専門職（理学療法士，作業療法士等）との連携が不十分。
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・居室等の改良を行なおうとする高齢者が，適切にサービスを利用することができる。 ・専門職との連携を強化することで，適切な助言を行うことができる。
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行，出前講座の実施等による，住宅改修制度の周知 ・退院時カンファレンスの参加等による，専門職との連携強化

3. 各センターが今年度重点的に取り組むこと

センター	重点的に取り組むこと
あさひ	・認知症疾患センターや精神科医療機関との連携
こん中央	・圏域全体の現状把握，とくに新たに担当になった松風町，若松町の現状把握
ときとう	・健康づくり教室の開催を通じた地域との連携強化
ゆのかわ	<ul style="list-style-type: none"> ・実態把握数の増加 ・多世代を巻き込んだ地域づくり ・シニア世代以外も意識した活動
たかおか	・職員の総合相談への対応力の向上

センター	重点的に取り組むこと
西 堀	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで懇談会を開催することができなかった町会等との懇談会の開催 ・地域ケア会議での地域課題の掘り下げ
亀 田	<ul style="list-style-type: none"> ・基盤づくり, 活動の土台作りとして, センターについての周知 ・総合相談支援業務
神 山	<ul style="list-style-type: none"> ・町会, 民生委員を中心とした地域とのネットワーク構築 ・地域住民や事業所が行うサロンへの後方支援
よろこび	<ul style="list-style-type: none"> ・町会, 民生委員との連携強化 ・中小企業等への働きかけによる, 世代間交流が行える地域づくり
社 協	<ul style="list-style-type: none"> ・実態把握数の増加 ・商工会を通じた, 地域の商店等を巻き込んだ地域づくり